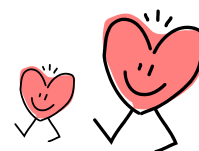


ウィズ通信

摂津市立男女共同参画センター

発刊によせて

「出会い」「気づき」「つながり」「行動する」を応援します！



昨年春、摂津市の新しい玄関口となる「阪急摂津市駅」が開業しました。そして、その駅前に建設されたコミュニティプラザ内に男女共同参画センターが移転し、7月1日より新たなスタートを切りました。

開業から8ヵ月余りが過ぎ、様々な世代のたくさんの皆さんに足を運んでいただき、たいへんうれしく思っています。また、男女共同参画社会を目指して当センターとパートナーシップを発揮していただく男女共同参画推進団体や摂津市ネットワーク・チャオの皆さんの活動を心強く感じているところです。

男女共同参画センターには、多くの「出会い」があります。それは人かも知れませんが、一冊の本であるかも知れません。そこで、その出会いを通して市民の皆さんお一人お一人がご自分にとっての男女共同参画に気づかれることと思います。そして得られた「気づき」を共有し、分かち合える仲間がいます。さらには、

行動する勇気を持った場合には、背中を押してくれるチャレンジの場があります。どうか、是非センターに足を運んでいただき、新たな「出会い」を体感してみてください。職員一同心よりお待ちしております。

男女共同参画センター長 牛渡長子

摂津市立男女共同参画センター ウィズせつつは・・・

性別に関わらず、家庭、学校、職場、地域などで、一人ひとりが個人として尊重され、対等な関係を築き、共に責任を担う男女共同参画社会づくりを推進するための目的施設です。

性別による固定的な意識を見直し、女性の自立と社会参画を推進します。また、市民の活動やネットワークづくりを応援します。



摂津市立男女共同参画センター情報誌「ウィズ通信」は2001年から発行してきた「ウィズ・レポート」をリニューアルし、年に2回、2月と8月に発行します。

男女共同参画 TOPICS

第3次男女共同参画基本計画が昨年12月に閣議決定されました！（内閣府男女共同参画推進課）



1999年に施行された男女共同参画社会基本法に基づき、男女共同参画社会の実現をめざして、2020年まで見通した長期的な政策の方向性と、2015年度までに実施する具体的な施策を示したものです。女性の活躍による経済の活性化や、より多様な生き方を可能にする社会システムの実現などが強調されています。

摂津市でも社会経済情勢の変化や2010年に実施した市民意識調査のデータ、これまでの進捗状況に応じて必要な見直しを行い、2012年春には第3期男女共同参画計画「せつつ女性プラン」を策定します。

ウィズセつオープニング記念講演 女も男も幸せになる働き方を求めて

講師：竹信三恵子（朝日新聞編集委員）

■開催日時：平成22年9月11日（土）午後2時～4時

■参加人数：90名

ウィズセつオープニング記念講演として、ジャーナリストの竹信三恵子さんをお招きしました。これまでパートタイマーや派遣労働など非正規雇用については女性の問題として捉えられていましたが、今や男性や若年層にも及び、社会問題として顕在化してきました。貧困や格差が進んでいる現代社会の現状と問題点を、女性の生活と労働に関わる問題に長年取り組んでいる竹信さんに、男女共同参画の視点で、女性も男性もゆとりを持って働き、暮らしていける社会の在り方について語っていただきました。女性が働き続けるこ



とが難しい社会ではなく、働き続けることが可能な社会の仕組みが必要であること。また、格差が拡大する社会状況を変えるために、私たちがこれからの人生をどのように生きるべきか、生き方の指針を得ることができました。

性暴力被害者たちの素顔 —立ち上がる選択— 写真展&講演会

講師：大藪順子（フォトジャーナリスト）

■開催日時：平成22年11月21日（日）午後2時～4時

■参加人数：41名

性暴力被害者の多くは、被害に遭ったことを誰にも相談できません。被害に遭ったこと自体が女性の恥であり落ち度であるかのように言われる社会では、被害者は適切なケアやサポートを受けることができず、泣き寝入りを強いられます。加害者は罪を問われず、被害は後を絶ちません。

大藪順子さんは、自分自身の被害経験を語り、また多くの被害者の肖像をカメラに収めて、性暴力の実態を訴える活動をしてきました。センターでは、性暴力を私たちの社会からなくしていくためにはどうすればいいのか考えるため、大藪さんの写真展と講演会を開催しました。



性暴力は、人生を根底から覆すような破壊力を持つ暴力です。しかし、もう一つ忘れてはならないのは、被害者は、ただ被害に遭ったというだけの人ではなく、そこから立ち上がり、それぞれの人生を生きている、誇り高いサバイバー（生き延びた人）であるということです。

人には、傷ついても回復する力があります。しかし、それは一人ではできません。「あなたは一人ではない」と言ってくれる誰かの存在があつてこそ、人は生きる力を取り戻すことができるのです。被害者を孤立させないためには、まず私たち一人一人が被害者に「あなたは悪くない」と確信を持って言えるよう、性暴力の現実を知る必要があります。そのことを強く思った講演会でした。



語いを観る会 COCO CHANEL ～シャネルの生き方に学ぶ～

語り師：花むらてん(ことばとからだの美学てん プロデュース)

■開催日時：平成22年10月23日(土)

■参加人数：50名

■企画：朗読グループ・グッドムーン

「ココシャネルの生き方」を描いた花むらてんさんの語りを観て、茶話会の中で感じたことを話し合いました。

《受講生の声》

- ・あきらめないで何事にもチャレンジする…もう年だからと年のせいにして逃げていたけれど、シャネルのようにはいかなくても少しでも一歩進んでみようと思いました。
- ・初めて語りを聴き心に響くものだと感心しました。
- ・シャネルの生き様がよく伝わる語りでした。
逆境の中でたくましく自分を信じたシャネルにとってもあこがれました。また、人との出会いから得るものが人を変えていくことを知りました。



男女共同参画推進団体を紹介します！

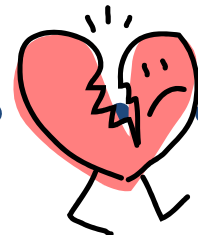
◆朗読グループ・グッドムーン◆

心と体の健康増進と自立・社会参加をめざし、講師の指導のもと朗読を通して、表現力のスキルアップを図っています。文学作品などから「女性の生き方」や「言葉の力」を学び伝えていきたいと活動しています。

活動日：第1・3火曜、10～12時

女性のための 相談室より

『デートDV』を知っていますか？



『DV』という言葉は、最近では随分と知られるようになってきました。デートDVは、結婚していないカップル、特に若い恋人間で起こる暴力を指すものです。

DVには、身体的暴力だけでなく、メールで相手の行動を監視したり束縛したり、相手の携帯電話のアドレスを消したり、といったものもあります。また、性的な行為の強要、性暴力なども起こっています。暴力を振るう側は、恋人同士だから、相手を自分の思い通りにしても良いと思っています。また、暴力を振るわれている側も、つき合っている間もない頃には特に、『愛情＝束縛』だと勘違いしてしまう人も多く、なかなかDVであることに気づかないものです。そして、交際が長く深くなるにつれ、その関係からどうやって抜けだしたらいいのか、気づくことはさらに難しくなります。暴力をふるわれながら、結婚し、子どもを生み育てていく人も珍しくありません。DVのある家族の中では子どももまた被害者になります。

「これくらいのこと」と暴力を過小評価しないでください。「私さえ我慢すれば」と思わず、誰かに相談してください。相談室はそんなあなたのためにあります。

《女性のための相談室》

開室時間：月・火・木・土 午前10時～午後5時

第3・第4火曜日のみ午前10時～午後8時

予約受付・問い合わせは TEL:06-4860-7114

■面接相談(第1・3火曜日)、法律相談(第2・4火曜日)
は予約が必要です

■DVホットライン 毎週月曜日 午前10時～午後4時
専用ダイヤル:06-4860-7116

■電話相談 毎週木・土曜日 午前10時～午後4時
専用ダイヤル:06-4860-7115

★★★★★★

情報室より

★★★★★★

	蔵書コード分類	蔵書冊数
1	女性学・男女共同参画・ジェンダー	272
2	女性史	116
3	労働	165
4	芸術・表現	99
5	海外事情	59
6	子ども・教育	195
7	結婚・離婚・夫婦・家族	141
8	社会	167
9	男性学・男性問題	79
10	高齢社会・福祉	103
11	文学(エッセイ・ノンフィクション)	192
12	こころ・からだ・性(女性の人権)	260
13	コミック	272
14	児童文学	99
15	暮らしと情報活用	81
	合計(冊)	2300



男女共同参画センター内に、昨年7月15日より情報室がオープンしました。オープン以来12月までに220の方に新規貸出登録券を発行し、1553冊の本の貸出しを行いました。情報室では「男女共同参画」や「子育て」など15のキーワードで図書分類をしています。特に男女共同参画関連図書や女性作家の作品、女性の生き方にふれる小説やエッセイなど豊富に揃えています。ぜひ一度のぞいてみてください。

※図書の利用登録には、住所・名前が確認できるものをお持ちください。
市内在住・在勤・在学の方が対象です。

◆情報室でよく借りられている本を紹介します◆

子育てハッピーアドバイス

明橋大二／著 1万年堂出版／発行

シリーズ合計300万部を突破した『子育てハッピーアドバイス』。子育てに安心と自信を贈る一冊。忙しいパパが子育てに関わるポイントもイラストでわかりやすく教えてくれます。



断捨離新・片づけ術「片づけ」で、人生が変わる。

やましたひでこ／著 マガジンハウス／発行

「家の中のガラクタを片づけることで、心のガラクタをも整理して、人生をご機嫌へと入れ替える方法」それが『断捨離』。これまでどんな整理・収納の本を読んでも変わらなかった人は『断捨離』のスキルを手に入れて快適な暮らしへシフトチェンジをしてみてもいい。



編集・発行 摂津市立男女共同参画センター ウィズせつつ

- 開館時間：月・木・金・土・日曜日 午前9時30分～午後5時
火曜日のみ 午前9時30分～午後9時
- 休館日：水曜日・祝日・年末年始

〒566-0021 摂津市南千里丘5-35 摂津市立コミュニティプラザ1階

TEL：06-4860-7112 FAX：06-4860-7113

ホームページ：http://with-settsu.jp e-mail：danjyo@with-settsu.jp



2011年2月発行